

■ Workshop 1

p.2～4

1-1 未来へ紡ぐアウトプット活動～大学受験、そしてその先へ～

野澤 みどり（札幌南高校）

1-2 Teaching WITH Textbooks Using Task-Based Language Teaching (TBLT)

木村 圭祐（札幌南高校）

1-3 タイパも大切、頑張りすぎない授業

南 佳織（札幌月寒高校）

1-4 生成AI時代のライティング授業 ～表現活動のその先へ～

藤原 功生（北星学園女子高校）

1-5 生徒が主役になる探究的な授業をデザイン！～生成AIを活用した授業改善の試み～

高橋 翔（釧路湖陵高校）

1-6 苦手意識を「やればできる自信」に変えたい！

Well-beingを目指して、バックワードで創る英語授業のかたち

工藤 よしの（釧路北陽高校）

1-7 大学と連携した授業づくり × 生成AI活用

佐藤 暢紀（鹿追高校）

■ Workshop 2

p.5～7

2-1 もし柴田が〇〇校で授業をするならシリーズ①—小規模校編—

柴田 雅裕（札幌南高校）

2-2 スピーキング・ライティング活動と英コミの教科書をつなぐ工夫を共有します。

小関 隼（札幌北高校）

2-3 スモールステップで負荷を高める話す活動 —ディベートにつなげる段階的活動と評価—

久松 大樹（北広島高校）

2-4 授業づくり assisted by AI

土生 紘太郎（富良野高校）

2-5 生徒の将来を見据えた英語の授業 ～生徒指導を根底に～

大川 健太（釧路湖陵高校）

2-6 ニッチなニーズで英語を教える～専門高校での英語指導

安藤 尚徳（帯広南商業高校）

2-7 ICT×探究 教員のトライアルアンドエラー

～生徒が活動的に学び、表現する授業のために～

秋田 泰（鶴川高校）

Workshop 1

1-1	未来へ紡ぐアウトプット活動～大学受験、そしてその先へ～
講 師 講師略歴	野澤 みどり（札幌南高校） 旭川東栄高校（現：旭川永嶺高校）（4年）→上ノ国高校（4年）→札幌南高校（現在、6年目）
講座内容	本講座では、現任校でのアウトプット活動（ライティング・スピーキング）の実践例を紹介し、受講者の皆さんにも体験していただきます。そのまま実施すると演習ばかりになり、生徒がマンネリ化しがちな大学受験対策の諸活動を、講師自身がどのような工夫を加えて実践しているのかをお伝えします。 さらに、講師自身の小規模進路多様校での指導経験をもとに、英語が苦手な生徒でも楽しく取り組むことができるようするためには、紹介した現任校での実践例をどのようにアレンジしたらいいのかということも併せてご紹介します。また、参加者同士のグループ協議を通じて、様々なアウトプット活動の実践例を共有する機会も設ける予定です。 #アウトプット活動 #ライティング #スピーキング #ICT #論理的思考力
諸 連 絡	ご自身の端末を持参してください。（Free Wi-Fi利用可）

1-2	Teaching WITH Textbooks Using Task-Based Language Teaching (TBLT)
講 師 講師略歴	木村 圭祐（札幌南高校） 長万部高校（3年）→函館中部高校（5年）→札幌南高校（現在、1年目）
講座内容	本ワークショップでは、(1) 活動を実際に体験し、その後、(2) それを参考にしながらTBLTにもとづいて活動案を考えます。目的は、(i) 生徒がワクワクするような「Engagingなアウトプット活動」のヒントを得ること、(ii) TBLTにもとづいたTASK設計の方法を身に付けることの2点です。特に、小規模校や進路多様校の先生方を主な対象としています。（前任校や現在の勤務校での実践例も一部ご紹介しますので、TBLTにご関心のある先生方であれば、学校の規模を問わずご参加をお待ちしております！）
諸 連 絡	普段困っていることや工夫していることをぜひ共有しましょう！

1-3	タイパも大切、頑張りすぎない授業
講 師 講師略歴	南 佳織（札幌月寒高校） 釧路江南高校→静内高校→登別青嶺高校→倶知安高校→札幌月寒高校（現在、2年目）
講座内容	学校の先生って、授業以外の仕事もあって大変…。教員こそタイパを心掛けたいですよね。手をかけるところ、そうではないところのバランスを意識した普段の授業を紹介します。アクティビティのコツをお伝えします。
諸 連 絡	各自の端末をご持参ください（当日フリーWi-Fi使えます）。後半は参加者の皆様と情報交換の時間を設けますので、皆さんでアイデアを共有しましょう。

1-4	生成AI時代のライティング授業 ～表現活動のその先へ～
講 師 講師略歴	藤原 功生（北星学園女子高校） 函館ラ・サール中学高等学校（8年）→札幌第一高等学校（1年）→現職（現在、6年目）
講座内容	教育現場での生成AI利活用について議論が行われて久しいですが、その多くが英作文の添削などといった「既存の業務の代替／効率化」についてのトピックです。この講座ではそういった「授業を楽しむ」方法のみならず、生成AIの活用によって「新しくできるようになったこと」も踏まえて、ライティングに授業ついでの実践をご紹介します。
諸 連 絡	特になし。

1-5	生徒が主役になる探究的な授業をデザイン！～生成AIを活用した授業改善の試み～
講 師 講師略歴	高橋 翔（釧路湖陵高校） 紋別高校（7年）→釧路湖陵高校（現在、5年目：SSH事業主担当4年目）
講座内容	生成AIの活用が当たり前になった世の中で、求められる力とは何か？一緒に考えながら、日々の授業改善につなげられたらと思います。生成AIに詳しくない方も問題ありません。むしろ大歓迎です！ #生成AI #教科横断 #探究 #ディベート #働き方改革
諸 連 絡	可能であれば、ご自身の端末をご持参ください。 （Free Wi-Fi利用可）

1-6	苦手意識を「やればできる自信」に変えたい！ Well-beingを目指して、バックワードで創る英語授業のかたち
講 師 講師略歴	工藤 よしの（釧路北陽高校） 旅行会社の添乗員(4年程度)→主婦→医療事務、振興局臨時職員など →2回目の大学(北海道教育大学)→大学院→釧路東(7年)→釧路北陽(現在、5年目)
講座内容	「英語が苦手、嫌いという生徒のやる気スイッチを入れてあげるためにどうしたらいいのか」と考え続け、様々な取り組みにチャレンジし続けています。場面に応じてアナログもICTも使い、ゴールを明確にして長期的視野で段階的に積み上げる意識を持ち、そこにちょっとした要素をプラスした活動を実際に先生方に体験していただきます。そして、どのような視点で教材を作り、授業を構成するか、グループで協議します。主体性につながる「やればできる自信」を生徒に持たせる授業づくりについて一緒に考えてみませんか。
諸 連 絡	当日、ご自身の端末をご持参ください。(Free Wi-Fi利用可)

1-7	大学と連携した授業づくり × 生成AI活用
講 師 講師略歴	佐藤 暢紀（鹿追高校） 旭川工業高校（4年）→鹿追高校（現在、6年目）
講座内容	令和6年度に東京学芸大学と連携して行った授業の一部を、今回のワークショップでご紹介・体験いただきます。特に今回は、高校英語における「話すこと（やり取り）」のパフォーマンステストに焦点を当て、そのねらいや実施方法等について共有します。 また、話題の生成AIについても、実際に授業で使ってみた事例を交えながら、その可能性や課題を一緒に考える時間にしたいと思います。 英語教育に関わる先生方にとって、授業づくりのヒントとなれば幸いです。 #パフォーマンステスト #AIと授業づくり #S-TEAM教育推進事業
諸 連 絡	当日、ご自身の端末をご持参ください。 参加される先生方に事前アンケートをお願いしています。下記QRコードを読み取り、7月18日(金)までに質問にお答えください。 

Workshop 2

2-1	もし柴田が〇〇校で授業をするならシリーズ①—小規模校編—
講師 講師略歴	柴田 雅裕（札幌南高校） 札幌稲北（3年：期限付）→滝上（5年）→静内（6年） →札幌西（5年）→札幌南（現在4年目、1学年担任） 平成26年度～高英研講師委員 平成28年度～高教研運営委員 平成29年度～文部科学省英語教育推進リーダー
講座内容	札幌西・南高校の経験を踏まえつつ、お題にある通り、1～2間口、1クラス20～30名程度の1年生に英コミュIを授業してみます！講師経歴にある通り、初任校の滝上高校がまさにそんな学校でした！「小規模校で明日から使えるテクニック」を中心にワークショップをやります！次年度は「もし柴田が〇〇校で授業をするならシリーズ②—中規模校編—」をやろうと思っています！ 教科書を丁寧に扱います。各アクティビティごとにコツもお伝えします！いつも通り、楽しくやります！若手もベテランもお待ちしております！ #すぐ使えるテクニック #教科書通りでアクティビティ #各種相談にのります
諸連絡	必要なのはペンだけです！ほとんど英語で行いますが、説明や質疑応答は日本語でも行います。授業や講習、模試、受験、国際交流、何でも気軽に相談してください！

2-2	スピーキング・ライティング活動と英コミの教科書をつなぐ工夫を共有します。
講師 講師略歴	小関 隼（札幌北高校） 稚内高校（5年）→伊達緑丘高校（5年）→札幌北高校（現在、5年目）
講座内容	以下の活動を紹介し、教科書とどう関連させているかお話しします。 ・Information Hunt（協力して要約を完成させる活動） ・Mini Debate（簡易版ディベート） ・Story Writing（協力しながら物語を創造する活動） ・Ranking（自由討論型のペアワーク） 受講人数に応じて、内容を変更します。
諸連絡	筆記用具を持参してください。

2-3	スモールステップで負荷を高める話す活動 ーディベートにつなげる段階的活動と評価ー
講 師 講師略歴	久松 大樹（北広島高校） 札幌清田（講師1年）→ 本別（5年）→ 北広島（現在、6年目）
講座内容	論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱの授業の中で、生徒が意見を述べる活動や、意見を交わす活動を段階的に積み重ね、ディベート形式のやりとりに発展させていく指導と評価の取り組みを紹介します。 ワークショップでは、e-Learning教材やGoogle Workspaceなどのツールを活用し、生徒が実際に取り組んだ活動やパフォーマンステストの一部を体験していただく予定です。
諸 連 絡	タブレットまたはノートパソコンが必要です。タブレットの場合はキーボードがあったほうが便利です。

2-4	授業づくり assisted by AI
講 師 講師略歴	土生 紘太郎（富良野高校） 江差（5年）→ 倶知安（8年）→ 富良野（現在、1年目）
講座内容	●自分も生徒も楽しみながら、生徒に力がつく授業ができればいいなと思いながら日々すごしています。昨年からChat GPTを使って、教材準備をすることが増えました。「やりたいこと」のために、「効率化」を図って、自力ではやりきれない仕事を助けてもらっています。 ●今回は、そうやって準備した教材を体験してもらいつつ、皆様にもその作り方をご紹介できればと思います。そのまま使えるものも紹介しますし、コツを掴めば皆さん自身のアイデアが、皆さんの新たな教材になるはずです！ ●学校種やレベルなどの指定は特にありません。難しい知識もいりません。興味があれば気軽にお越しください！ #思いついたアイデアをかたちにしていく #scaffolding #授業づくり #楽に・楽しく #無理をしない #AI #Chat GPT #Kahoot
諸 連 絡	AIに関しては、教員側の利用法を紹介します。PC、タブレット等の端末をご持参いただけると助かります。（なくても大丈夫なようには進めたいと思います）

2-5	生徒の将来を見据えた英語の授業 ～生徒指導を根底に～
講 師 講師略歴	大 川 健 太（釧路湖陵高校） 奥尻高校（4年）→静内高校（4年）→釧路湖陵高校（現在、6年目）
講座内容	「英語の授業が楽しい！」ってどこまで必要でしょうか？ 我々が目指すべきは、「今の」楽しさではなく、生徒たちの「将来の」well-being。 そこに繋がる形の授業作りのヒントになればと思います。
諸 連 絡	進学校をはじめ、「英語を学びたい」という意欲を持った生徒たち対象の授業を想定した講座です。

2-6	ニッチなニーズで英語を教える～専門高校での英語指導
講 師 講師略歴	安藤 尚徳（帯広南商業高校） 利尻～恵庭南～本別～帯広南商業（現在、8年目）
講座内容	少ない単位数で、目指すところも進学校とは違い、もちろん生徒たちの中で「英語」が占める重さも違う…こちらの思いと生徒の思いがなかなかマッチしない…専門性を生かした授業をしたい！ そんなあなたにこの講座！3年連続開講になりました☆細々と、アイデアを恐縮ですが披露させていただきます。高英研ニッチコース。専門学科の生徒をお持ちの先生、いらっしやいませ。
諸 連 絡	

2-7	ICT×探究 教員のトライアルアンドエラー ～生徒が活動的に学び、表現する授業のために～
講 師 講師略歴	秋田 泰（鶴川高校） 旭川実業高校（4年）→滝川西高校（5年）→鶴川高校（現在、6年目）
講座内容	授業における生徒・教員のICT活用、私が実践しているもの、実践したいことを実際に体験していただきます。 ①Google Classroomなどを使って単元が始まってから評価をするまでの授業の流れ。 ②学校教育に関わる探究的な学びの要素を教科内に取り入れた授業手法を実際に先生方と共に体験していきます。どのような視点で教材を作り、授業を構成するか、実際に見て、触れていただき先生方の授業にどう落とし込めるか思案していきます。教科を超えた能力を育む英語授業を目指してます。 #ICT #探究 #生徒中心
諸 連 絡	・当日、ご自身の端末をご持参ください。（Free Wi-Fi利用可） ・参加される先生方に、校務で使用予定の文章などをワードまたはドキュメントの一部データでご用意ください。